



ふれあい 放水路

2000
(平成12年)
第81号
12月



ハマグルマ

ハマゴウ

ながはま 長浜海岸

出雲国風土記にある有名な『国引き
神話』の中で、八束水臣津野命が島根
半島をお造りになった際、国引きに用
いたとされる綱が、「園の長浜」であ
ったとされていますが、それがこの長
浜海岸です。

出雲市外園町から簸川郡湖陵町まで
約八キロメートルにわたって連なる長
浜海岸は、島根県内では最大となる海
岸砂丘が発達し、ハマゴウやハマグル
マ、ハマヒルガオなど浜辺にしか見ら
れないめずらしい植物が自生していま
す。

また、大きく開けた海岸端には、日
本海から吹き付ける厳しい季節風を防
ぐために植林された松林が連なり、白
砂青松の景観は、まるで一枚の絵画の
ように見事なコントラストを描いてい
ます。

神話の舞台にもなったこの自然豊か
な景観がいつまでも変わらぬよう、来
年迎える新しい世紀にも受け継がれて
いってほしいものです。



放水路ふれあいセンター

『放水路ふれあいセンター』の利用状況について

出雲工事事務所では、斐伊川放水路事業を進めるに当たり、事業の概要についてよりご理解を頂くために、「放水路ふれあいセンター」での概要説明などを行っています。

施設内には、放水路の模型や工事状況を紹介したパネル、放水路事業予定地から出土した土器などを展示している他、監視カメラによる工事現場の映像を大型モニター画面を通して見て頂けるようになっています。また、視聴覚室ではスライドを使って、事業の概要説明を行っています。

この施設は平成11年3月にオープンし、県内外から、年間約2000人の方々が見学に訪れています。

■位置図



◆放水路ふれあいセンターの利用状況一覧◆

●平成11年度実績

利用団体	件数	人数
公共機関	24	515
民間団体	18	710
学校関係	1	25
一般見学		850
合計	43	2,100

●平成12年度実績(11月末)

利用団体	件数	人数
公共機関	18	625
民間団体	13	475
学校関係	3	105
一般見学		395
合計	34	1,600

放水路見学会の様様



【一般見学者のみなさん】



【出雲農林高校のみなさん】



【JICAのみなさん】



【長浜小学校のみなさん】

植樹した木々が大きくなりました

今年7月8日に行った植樹祭で、市民の方々に協力して頂きセンター内の敷地に植えられた苗木は日に日に成長し、現在では下の写真のように、緑を青々と茂らせるほどに大きく成長しました。

この先、これらの苗木が立派な木々に成長し、緑あふれる森林をつくりあげ、この地が市民の方々の憩いの場となるよう、これからも木々の成長を見守っていききたいと思います。



■放水路事業現場の見学状況

あらかじめご連絡頂いた方々には、放水路ふれあいセンターでの見学会と併せて、現在進めている工事や現場の進捗状況を見学して頂いています。

また、出雲工事事務所では斐伊川放水路事業を進めるにあたり、平成3年度から島根県教育委員会、平成8年度から出雲市教育委員会に委託して、放水路事業予定地での埋蔵文化財調査を実施しています。これらの発掘調査現場の見学会などもイベント等と併せて行っています。



古志橋見学



新崎屋橋見学



開削部見学



古志本郷遺跡見学



地層勉強会

●私達のご案内致します！●

<説明者> <説明者> <インフォメ> <インフォメ>



開館時間
8:30~17:00(土・日、祝日を除く)

工事視察及び視聴覚室をご利用の方は、あらかじめ下記までご連絡ください。
お申し込み先：建設省出雲工事事務所
☎(0853) 21-1850

ふれあい放水路

通信

「土木の日」 現地見学会開催

十一月十八日、「土木の日」

にちなんで、出雲工事事務所では土木についての理解を深めて頂くために、斐伊川・神戸川総合開発工事事務所との共催で斐伊川放水路事業と志津見ダム建設事業の現場見学会を行いました。

総勢約八十名の方々の参加のもと、バス4台で出雲工事事務所を出発し、2台ずつに分かれてそれぞれの見学現場を指しました。

この日は、あいにくの曇り空で少し冷え込みましたが、雲の間からは日が差すなどまずまずの天候となり、参加者の方々は積極的に現場を見て廻り、現場説明者の話に、熱心に耳を傾けていらっしやいました。



日蘭交流四百年記念

「水の華」上演会開催

十月二日、出雲市民会館において、出雲工事事務所が共催した日蘭交流四百年を記念した演劇「水の華」が上演されました。

この物語は、明治時代初期、国の近代化を進める明治政府の招きで来日した、オランダ人水理工師ヨハネス・デ・レーケを中心として洪水と闘う人々が織りなす人間ドラマと、治水事業の重要性を背景としたものです。

鑑賞された方々からは、感動のお手紙を多数いただき、大きな反響を得ることができました。

私共は、この物語にあるような先人たちの知恵と努力を活かしながら、河川事業を進めていきますので、今後ともご理解、ご協力のほどお願い致します。

シリーズ!

神戸川堤防のお地蔵さん — 大荒神御霊荒神 —



この荒神様は、現在、上塩冶町字大井谷地区（C谷）に祭られています。斐伊川放水路事業に伴う残土処理施設工事の関係により、平成九年に同じ地区内に祭られていた元の位置から少し離れた現在の場所に移転されました。

地元の方々の話では、昔、飢饉や疫病が流行った時代、それらを鎮めるために祭られたものだといふことです。

斐伊川放水路の工事实施状況



(平成12年11月以降の発注工事)

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 下流部用地管理その2工事	(株) 浜村建設	自 H12年11月7日 至 H13年3月31日

来年1月より建設省は、

こくどうつうしょう

「国土交通省」に名称が変わります。



建設省中国地方建設局 出雲工事事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail: izumo@cg.moc.go.jp
ホームページ http://www.cg.moc.go.jp/izumo/
斐伊川物産アドレス www.izumo-net.com

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当
放水路工事室 事業対策官